

小児救急受診ガイドブック

こんなときどうする？

このガイドブックは主に生後1か月～6歳くらいの乳幼児を対象に、休日・夜間の急病やケガのときを想定して作成しています。



夜間に救急病院を受診する前に... まずは電話で相談を！

岡山県小児救急電話相談

電話 # 8 0 0 0

または086-801-0018

【相談時間】

土曜	18:00	～	翌朝 8:00
日・祝・年末年始	8:00	～	翌朝 8:00
平日の月曜～金曜	19:00	～	翌朝 8:00

岡 山 市

目 次

1 岡山市の救急医療体制	1
休日・夜間の救急診療	2
2 急病時の対応	3
発熱（38℃以上の熱が出たとき）	4
けいれん、ひきつけ	5
吐く、吐き気	6
下痢	7
おなかが痛い	8
せきがでる、ゼエゼエする	9
発疹（皮膚のブツブツ）	10
泣き止まない	11
やけど	12
頭を打った	13
誤飲（変なものを飲み込んだ）	14
おぼれた	16
鼻血	17
歯をぶつけた（歯で唇を切った）	18
動物にかまれた	19
ハチに刺された	20
熱中症	21
お子さまの大切な情報	22
持ち物リスト、お医者さんに伝えること	23
MEMO	24

1. 岡山市の救急医療体制

岡山市では、休日・夜間の救急患者に対応するため、下記のような救急医療体制を整備し、病気の程度や緊急性等によって、救急医療機関を初期、二次、三次とそれぞれの役割を分担しています。休日・夜間の急病時には、できるだけ休日夜間急患診療所、在宅当番医等の初期救急医療機関へ受診ください。ただし、事故やけがの場合は救急病院等へ受診してください。

なお、症状が軽い場合には、できる限り翌日「かかりつけ医」を受診しましょう。

初期救急医療

- ・ **岡山市休日夜間急患診療所**（内科・小児科）※
北区東中央町3-14 旧市民病院別館1階
電話 086-225-2225
- ・ **在宅当番医**（内科系）
市内7地域において4~7医療機関で実施
- ・ **専門科医在宅当番医**（眼科・耳鼻咽喉科・産婦人科）
市内において各科1施設で実施
- ・ **岡山市休日急患歯科診療所**（歯科）※
北区東中央町3-14 旧市民病院別館1階
電話 086-225-8280

※令和8年10月に北区天瀬6-10へ移転予定。



重症患者（入院・手術等が必要）の場合

二次救急医療

- ・ **病院群輪番制度**（日曜・祝日・年末年始の昼間、毎夜間）
市内の病院が輪番制で内科と小児科の重症患者に対応
- ・ **協力病院当番制度**（日曜・祝日・年末年始の昼間）
市内の病院が当番制で内科の重症患者に対応



重篤患者（専門的・高度な治療が必要）の場合

三次救急医療

- ・ **救命救急センター**（24時間体制で重篤な患者に対応）
岡山大学病院、岡山赤十字病院

休日・夜間の救急診療（急患に限ります。往診はできません。）

内科	<p>岡山市休日夜間急患診療所 ※（裏表紙に地図があります） 電話 086-225-2225 北区東中央町3-14 旧市民病院別館1階 受付時間（診療は受付開始時間の30分後から） （内科）日曜・祝日・年末年始 9:30～11:30、12:30～16:30、 20:00～22:30 （小児科）日曜・祝日・年末年始 9:30～11:30、12:30～16:30、 19:00～22:30 平日の月曜から土曜日 20:00～22:30</p>
	<p>※令和8年10月に北区天瀬6-10へ移転予定</p>
小児科	<p>在宅当番医（内科系） 診療時間 日曜・祝日・年末年始 9:00～17:00 広報紙や岡山市ホームページで当番医をご確認ください。 (http://www.city.okayama.jp/kurashi/0000007346.html)</p>
眼科 耳鼻咽喉科 産婦人科	<p>専門科医在宅当番医 診療時間 日曜・祝日・年末年始 9:00～17:00 休日夜間急患診療所へお問合せください。</p>
歯科	<p>岡山市休日急患歯科診療所 ※ 電話 086-225-8280 北区東中央町3-14 旧市民病院別館1階 診療日 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)・お盆 受付時間 10:00～11:30 13:00～14:30 ※令和8年10月に北区天瀬6-10へ移転予定</p>
電話相談	<p>岡山県小児救急医療電話相談 電話 #8000 または 086-801-0018 受付時間 土曜 18:00～翌朝8:00 日曜・祝日・年末年始 8:00～翌朝8:00 平日の月曜～金曜 19:00～翌朝8:00 子ども（おおむね15歳以下）の夜間の急病時の対応等について、看護師等が電話で相談に応じます。</p>
救急病院の 問い合わせ	<p>岡山市内救急病院案内 086-231-0119</p>

2. 急病時の対応

休日や夜間のお子さんの急病時は、どのように対処したらよいのでしょうか。すぐに医療機関で受診すべきか、もう少し様子を見るべきか、なかなか判断が難しいものです。次ページから、症状別の対応をフローチャートで示していますので、判断の目安にしてください。

ただし、症状には個人差がありますので、「様子を見る」となっている場合でも、症状が悪化するようなら医療機関を受診してください。

判断に迷った場合は下記の岡山県小児救急電話相談をご利用ください。対応方法や受診について看護師等から適切な助言が受けられます。

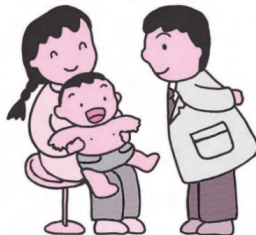
岡山県小児救急医療電話相談

- 電話番号 #8000 または 086-801-0018
- 相談日時 (1) 土曜 18:00～翌朝8:00
(2) 日曜、祝日及び年末年始(12月29日から1月3日)
8:00～翌朝8:00
(3) 平日の月曜から金曜
19:00～翌朝8:00

また、公益社団法人日本小児科学会が開設している「ON LINE QQ こどもの救急ホームページ」(<http://kodomo-qq.jp/>)にも急病時の対応等が掲載されていますので判断の目安にご利用ください。

平常時の状態が一番良く分かるのは身近にいる保護者の方です。

日頃からお子さんの様子をよく観察し、急病時には、いつもとどう違うのかよく観察して、受診時に医師に伝えることが診断の重要な材料になります。



発熱（38℃以上の熱がでたとき）



生後3か月未満

生後3か月以上

- 元気がなく、ぐったりしている
- おしっこがでない
- 機嫌が悪くてよく眠れない
- 水分をとるのをいやがる
- せきがひどい
- 何度も吐く、または吐きそうにする

ひとつでも
あてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。
（受診前に必ず連絡してください。）



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は
救急病院を受診してください。
（受診前に必ず連絡してください。）

時間とともに症状が
悪化するようなら

自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

ひとつもあてはまらない



※熱があっても、いつもと同じ様子で遊んでいたりと、
食欲もあるようなら、自宅で安静にして
経過を見てもかまいません。

けいれん・ひきつけ

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い

ひとつでも
あてはまる



ひとつもあてはまらない

- 今は止まっているが、けいれんが5分以上続いた
- 生まれて初めてのけいれん
- 生後6か月未満（あるいは6歳以上）
- 高熱（39℃以上）
- けいれんに左右差がある
- 最近、頭を強くぶつけた
- 何度も繰り返してけいれんがおこる
- 何度も吐く、または吐きそうにする
- 眠っているのとは違って、呼びかけても反応がない

ひとつでも
あてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は

救急病院

を受診してください。
（受診前に必ず連絡してください。）



⋮ 時間とともに症状が
⋮ 悪化するようなら

ひとつもあてはまらない

自宅で様子をみましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

吐く・吐き気

- ・生後2か月未満の赤ちゃんで、授乳のたびに勢いよく吐く
- ・おなかがはっている
- ・便が出ない
- ・便に血液が混ざっている、付いている
- ・がまんできないほどのおなかの痛みを訴える
- ・血液や胆汁（黄緑色の液体）を吐く
- ・元気がない
- ・いつもと様子が違う
- ・12時間以上、頻回に下痢が続いている
- ・おしっこがでない
- ・くちびるが乾いている
- ・頭痛がある
- ・ポーっとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応する

ひとつでも
あてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は

救急病院

を受診してください。
（受診前に必ず連絡してください。）



……時間とともに症状が
……悪化するようなら

自宅で様子をみましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

ひとつもあてはまらない

下痢

- 便に血液が混ざっている、付いている
- 元気がなく、ぐったりしている
- 3時間以上おしっこがでない（3か月未満）
- 何度も吐く
- 38℃以上の発熱がある
- くちびるや口の中が乾燥している
- おしっこが出ない、色の濃いおしっこをする
- よく眠れずにボーっとしている
- 水分がとれない
- 目がくぼんでいる

ひとつでも
あてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は

救急病院を受診してください。

（受診前に必ず連絡してください。）

ひとつもあてはまらない

時間とともに症状が
悪化するようなら

自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

おなかが痛い

- 便に血液が混ざっている、付いている
- おまた（陰のう、股のつけね）を痛がる
- おなかをぶつけた
- おなかがパンパンにふくらんでいる
- 血液や黒っぽいものを吐いた
- さわると痛がる
- 泣き止まない
- だんだんひどくなっている
- 発熱がある

ひとつでも
あてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は
救急病院を受診してください。
（受診前に必ず連絡してください。）

時間とともに症状が
悪化するようなら

自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。



※数日間、便が出ていない場合は、
トイレに行かせてみましょう。
排便により症状が治ることもあります。

ひとつもあてはまらない

せきができる・ゼエゼエする

- ・口の周りやくちびるが紫色となる（チアノーゼ）
- ・声がかすれる、オットセイの鳴き声のように咳き込む
- ・38℃以上の発熱がある
- ・ゼエゼエ、ヒューヒューいう
- ・呼吸がくるしい（くるしそう）
- ・呼吸がはやい
- ・ぐったりしている
- ・水分を取りたがらない

チアノーゼが
あれば



救急車
<119>

ひとつでもあてはまる



岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は

救急病院を受診してください。

（受診前に必ず連絡してください。）

ひとつもあてはまらない

時間とともに症状が
悪化するようなら



自宅で様子をみましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

発疹（皮膚のブツブツ）

- ・息苦しく、声がかすれて顔色が悪くなった
- ・薬を飲んだあとに発疹が出た
- ・盛り上がったリング状の発疹がたくさんできた
- ・顔やくちびるがはれぼったくなった
- ・暗い紫色の小さな点々が、おもにひざから下に出ている
- ・鼻血が出たり、関節を痛がったりする
- ・高熱がある

息苦しく、顔色が
悪くなったら



救急車
〈119〉

ひとつでもあてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は

救急病院

を受診してください。
（受診前に必ず連絡してください。）

↑
時間とともに症状が
悪化するようなら

自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

ひとつもあてはまらない

泣き止まない

- おまた（外陰部）がふくらんでいる
- 耳を痛がる
- 顔色が悪く、不機嫌そうに痛がる
- 急に泣きやみぐったりした
- いつもと泣き方が違う
- 激しく泣いて呼吸が止まったようになり
顔色が真っ青になったあと、ひきつけた
- あたまやおなかを痛がる

ひとつでも
あてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または
在宅当番医

（小児科の受診ができるか確認が必要）
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は
救急病院を受診してください。
（受診前に必ず連絡してください。）

時間とともに症状が
悪化するようなら



自宅で様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

ひとつもあてはまらない

やけど

とにかく冷やす

流水（夏は氷水）で
最低でも20～30分以上冷やしましょう。

水ぶくれはつぶさず、
受診するまで冷やしたままで
何も塗らないようにしましょう。



- 皮膚が黒くなったり、白くなったりしている
- 全身または広範囲

ひとつでも
あてはまる

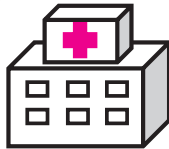


救急車
〈119〉

ひとつも
あてはまらない

- やけどの範囲が
その子どもの手のひらよりも広い
- 水ぶくれができています

ひとつでも
あてはまる



救急病院

を受診してください。
(受診前に必ず連絡してください。)

時間とともに症状が
悪化するようなら

自宅で様子をみましょう。
翌日、かかりつけ医を受診してください。

ひとつもあてはまらない

頭を打った



- 意識がない
- ぐったりしている
- けいれんを起こした

ひとつもあてはまらない

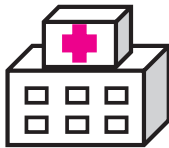
ひとつでもあてはまる



救急車
<119>

- 吐く
- 耳や鼻から出血がある
- 顔色が悪い
- ぼんやりしている

ひとつでもあてはまる



救急病院

を受診してください。
(受診前に必ず連絡してください。)

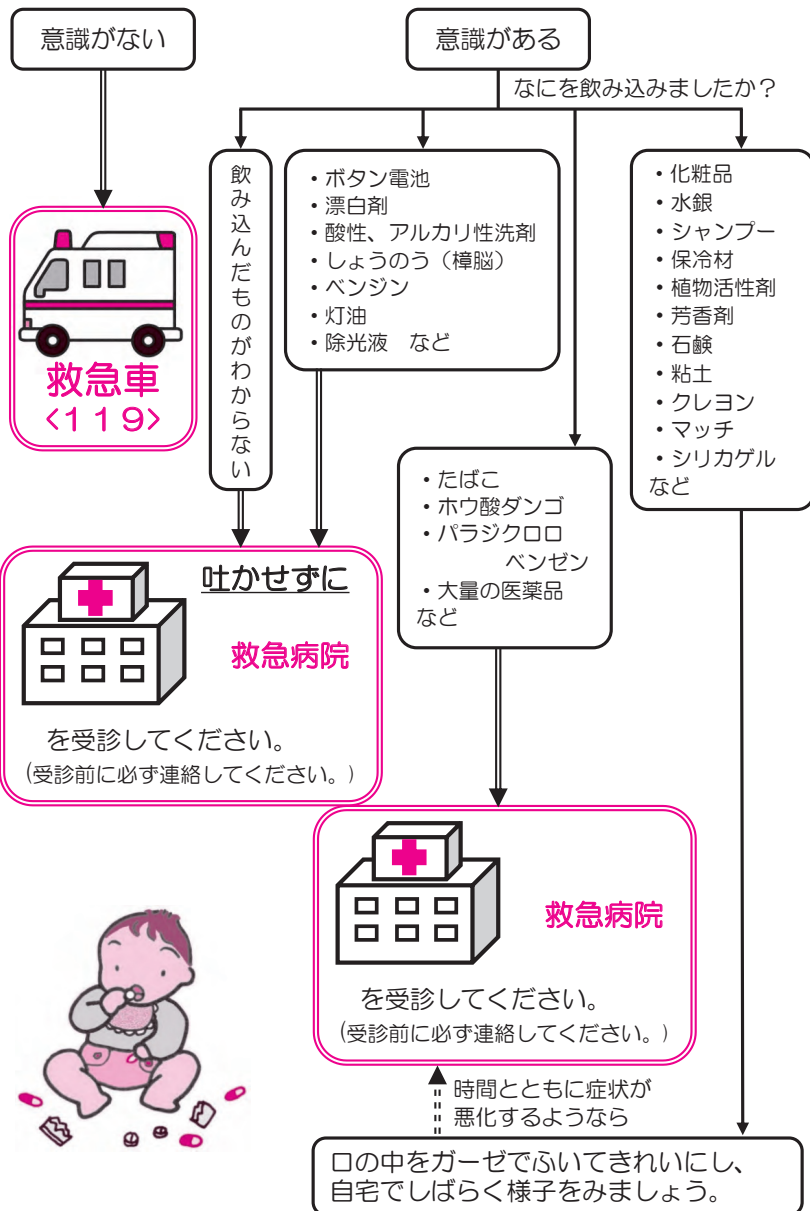
ひとつもあてはまらない

時間とともに症状が悪化するようなら

自宅でしばらく様子を見ましょう。
翌日、かかりつけ医を受診しましょう。



誤飲（変なものを飲み込んだ）





対処法が分からない場合は、
かかりつけ医や下記の機関へご連絡ください。

<中毒110番・電話サービス>

大阪 TEL 072-727-2499 (365日、24時間)

つくば TEL 029-852-9999 (365日、9時~21時)

たばこ専用回線 (音声対応)

TEL 072-726-9922 (365日、24時間)

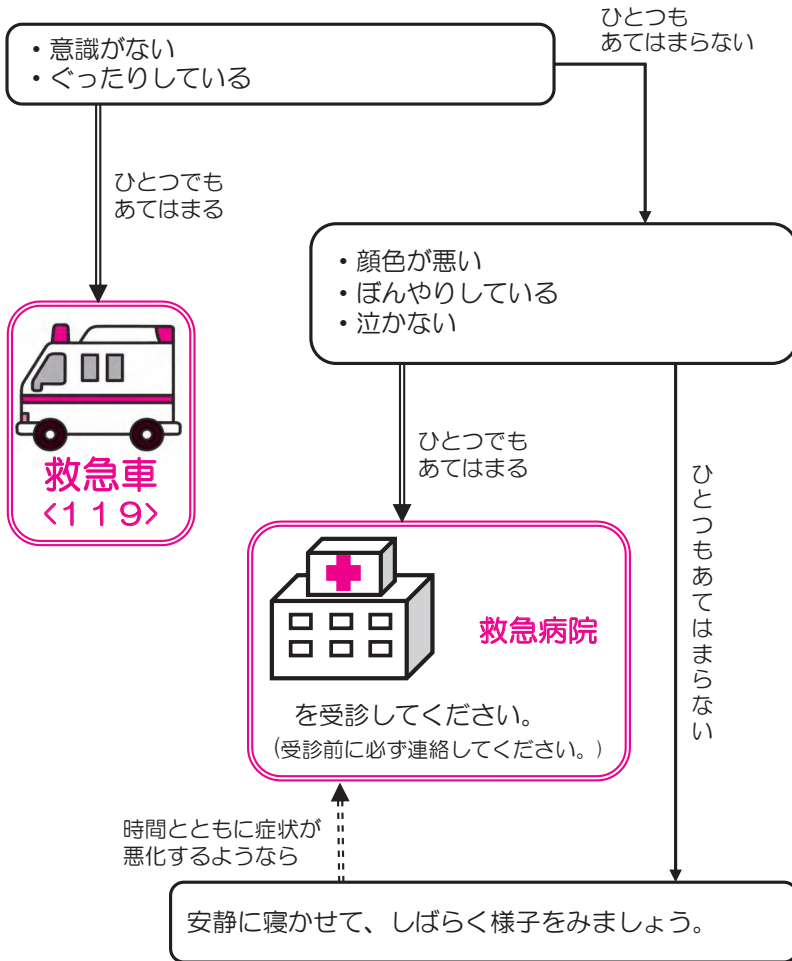
※相談のポイント

子どもの年齢(月齢)、いつ、何を、どれくらい飲んだ、
現在の子どもの状態など



受診の際には、誤飲したものの成分が確認できるパッケージ等を持参しましょう。

おぼれた

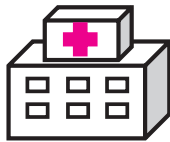


鼻 血

落ち着いて、次のことを試してみましょう

- 1 血液を飲み込まないように少し前かがみに座らせる。
- 2 できるだけ大きな綿もしくはタバコ状にまいたティッシュを鼻の中にゆっくり入れ、それを左右からはさみ込むように鼻をつまんで約10分間程度圧迫する。
- 3 綿などが無い時は、小鼻全体を親指と人差し指で強くつまむ。

それでも出血が止まらない場合は



救急病院

を受診してください。
(受診前に必ず連絡してください。)



歯をぶつけた（歯で唇を切った）

- ・意識がない
- ・頭にケガをしている
- ・顔に大きなキズがある

ひとつでも
あてはまる



救急病院

を受診してください。
(受診前に必ず連絡してください。)

ひとつも
あてはまらない



落ち着いて、止血しましょう

歯で唇や粘膜を傷つけると多くの出血がありますが、落ち着いて清潔なガーゼを噛ませるなどして圧迫し、止血を行いましょう。

- ・痛みがある
- ・血が止まらない
- ・歯の位置が変わった、グラグラしている
- ・歯が折れた、抜けてしまった

ひとつでも
あてはまる

岡山市休日急患歯科診療所

を受診してください。

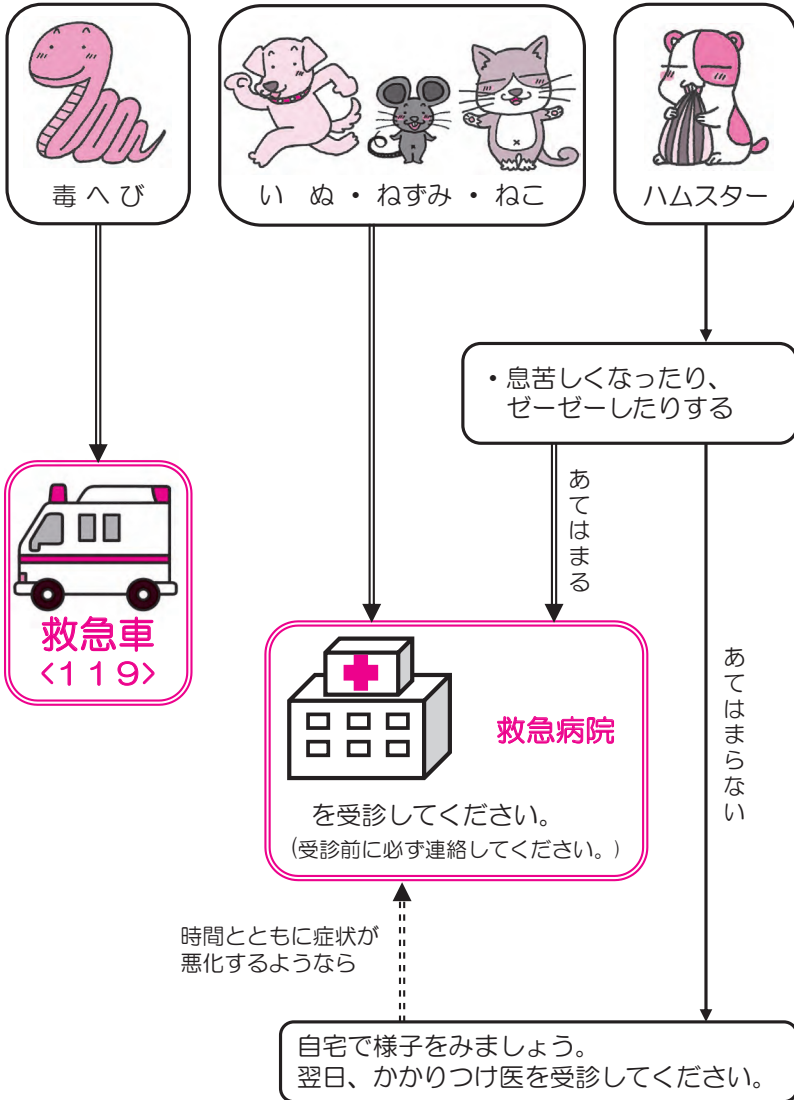
歯が折れたり、抜けてしまったときは、まず歯を探してください。見つかった場合は歯の根にはさわらず、新鮮な牛乳につけて保存し、歯科診療所に持参してください。

ひとつも
あてはまらない

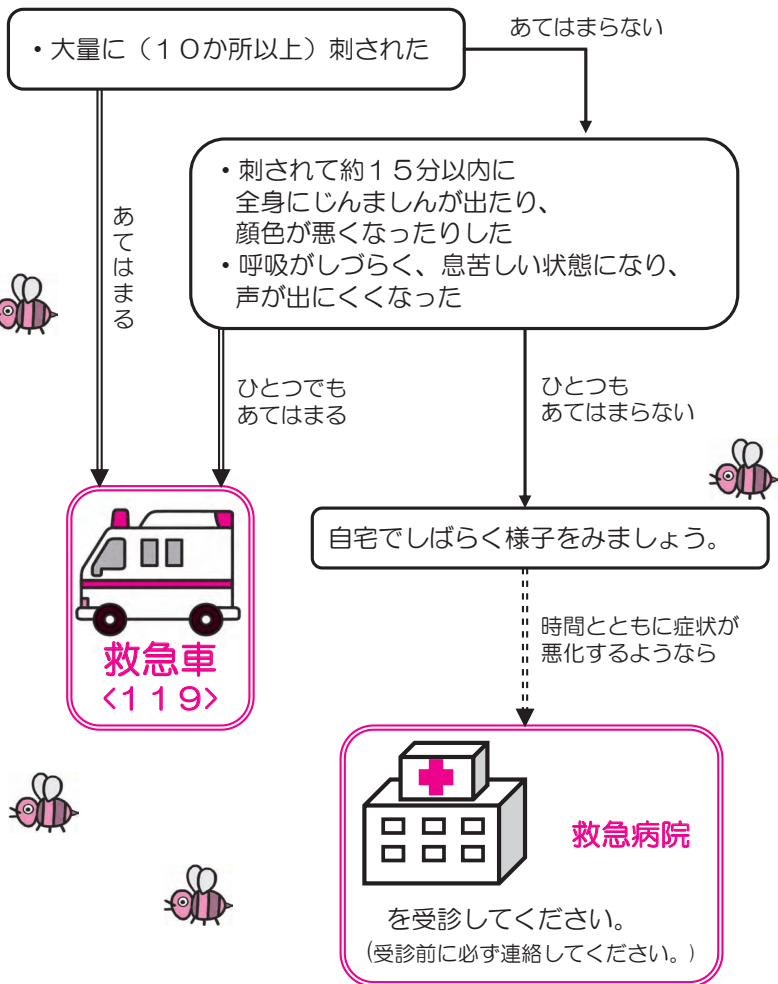
自宅で様子を見ましょう。

しばらく（3～6か月）して歯の色が変わった場合は、かかりつけの歯科診療所へ受診しましょう。

動物にかまれた



ハチに刺された



熱 中 症

炎天下もしくは水分が摂れない

- ・意識がない
- ・痙攣
- ・呼びかけに対して返答がおかしい

ひとつも
あてはまらない

ひとつでも
あてはまる

涼しい環境への避難、脱衣と冷却

めまい・失神
筋肉痛・筋肉の痙攣
頭痛・嘔吐・倦怠感・虚脱感
高体温・大量発汗

水分を自力で摂取できない

あてはまる

岡山市休日夜間急患診療所

または

在宅当番医

(小児科の受診ができるか確認が必要)
を受診してください。



なお、上記医療機関の診療時間以外の場合は

救急病院を受診してください。

(受診前に必ず連絡してください。)

しばらくたっても
回復しないようなら

水分・塩分の補給

あてはまらない



お子さまの大切な情報

おなまえ

男 ・ 女

生年月日

年 月 日生 / 歳

主な既往歴 (有・無)

アレルギー性疾患 ()

肝疾患 ()

心疾患 ()

腎疾患 ()

消化器疾患 ()

その他 ()

アレルギー歴 (有・無)

食べ物

花粉症・その他

服薬中のお薬

副作用歴 (有・無)

お薬の名前

持ち物リスト

マイナ保険証

子ども医療費受給資格証

あれば

お薬手帳

子どもの状態がわかるもの（体温・症状を書いたメモなど）

マスク、ビニール袋 など

受診に際して不安があれば、かかろうとする医療機関へ事前に
問い合わせてください。

お医者さんに伝えること

いつから、どういう症状があったのかを伝えましょう。

お医者さんに聞きたいことがあるときは、忘れないように
メモをしていきましょう。

おねがい

お子さまが急な病気やけがをした場合など、軽い症状でも、時間外に病院の救急外来等を受診することにより救急外来が大変混み合うことがあります。

そのことにより、緊急の処置を要する患者さんへの対応が遅れてしまう恐れがあります。

救急外来は、本当に必要な時に利用するよう心がけていただき、治療が必要な患者さんができるだけ早く診察を受けられるようご協力をお願いします。



監 修 岡山市小児科専門医会

改 定 日 令和8年6月

編集・発行 岡山市保健福祉局保健福祉部医療政策推進課

〒700-8546

岡山市北区大供一丁目1番1号

電話 086-803-1636

FAX 086-803-1776

Eメール iryouseisaku@city.okayama.jp

岡山市休日夜間急患診療所（内科・小児科）

電話 086-225-2225

岡山市北区東中央町3-14 旧市民病院別館1階

（令和8年10月移転後：岡山市北区天瀬6-10 岡山市医師会館1階）

【受付時間】

（内科）日・祝・年末年始 9:30～11:30 12:30～16:30 20:00～22:30

（小児科）日・祝・年末年始 9:30～11:30 12:30～16:30 19:00～22:30

平日の月～土 20:00～22:30

在宅当番医（内科系）

市内4～7カ所で実施

※毎月、広報紙（市民のひろば）に地域の当番医を掲載しています。

【診察時間】

日・祝・年末年始 9:00～17:00

岡山市ホームページでも、

休日夜間診療の詳細をご確認いただけます。

○ 休日夜間診療のご案内（休日夜間急患診療所等）

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000007253.html>



診療所へのアクセス

